

夢のような町・地域とはどんな所か、それは比喩が幸せを実感できる所。家族の中に病人が出ると家族がその病人を治すことに力をそそぐように、地域を大きな家族と考え、働くことが出来れば、比喩が幸せを実感できる所になるでしょう。

訪れた人は、何か懐かしい故郷に帰ったような、そんな場所、自然の癒しの中で、お年寄り子ども達と共に集い、お互いがお互いのあたたかさに触れ、安らぎと力を得る場所、そんな地域を作りたいと思います。

具体的には、朝倉市杷木町での6つのことを考えています。

(一) アグリ・リラクゼーション・セラピー

土や草の香りと農作業を通じた筋力トレーニング。

鳥のさえずりに耳を傾け、草の香りに癒される。そんな自然の中で行う農作業は、トレーニングルーム以上の健康効果が期待できます。そんな農業体験を提供します。

(二) 外国旅行者の古民家民泊

福岡は、福岡空港、博多港と交通の便が良く、たくさんのお客様が訪れる街です。そんな海外からのお客様に日本文化の素晴らしさを伝えることが出来るよう、書道体験お茶、着付け、日本食料理でおもてなしをします。

(三) 高校生の修学旅行の受け入れ

釣り体験・野草料理・そば打ち・そうめん流し・農業体験など村の人と交流できる場と人情味あふれる接待で修学旅行生の受け入れをします。

(四) 夏休みに街の小・中学生の田舎暮らし体験

キャンプをし、満天の星空の観察。ワリハウス作りや物作りを通し自然の中での生活を体感していただきます。

(五) 健康作りのための取り組みと認知症カフェ

健康作りのためには、歩数計と記録用紙をお配りし、自然の中をおしゃべりしながら散歩を楽しんだり、健康長寿の指標である一日八千歩以上、中等度の運動二〇分以上を目標とし、みんなが取り組みます。

認知症カフェでは、認知度を測るテストをし、それぞれのレベルに合わせた課題に取り組みます。また、役立つ喜びを実感できるときのよう教え合う場を設けます。

(六) さまざまな楽しいイベントを企画

カラオケパーティやうたごえ喫茶。ダンスパーティやバーベキューパーティなど、おもてなしのできる場を作ります。

お互いがお互いのあたたかさに触れ、安らぎと力を得る場所そんな地域を作ることが夢です。

「夢のような話を本気でしよう。」この言葉に魅せられて、長年頭の中だけで考えていたことを活字にすることが出来ました。この夢は、私にとりまして夢であると同時に終の住み家作りであり、終の仕事であると思っています。八十三才で一昨年他界した父は、九十九まで元気でいようと白寿会なる会を作り認知症予防のための輪投げ「オー・ル・ナイン」と言うものを発案し、その普及を楽しんでおりました。他界する前「オール・ナインのことを考えている時が楽しかったと申したことを思うと、人は夢の実現のため進んでいる時が一番楽しいように思います。このように考える機会を与えていただいたこと感謝致します。

九月二十六日